

同時発表：中国地方整備局、大崎上島町



おおさきかみじま

令和4年3月10日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシス大崎上島」を登録します ～船づくりの島で思い出づくり～

国土交通省港湾局は、令和4年3月17日に「みなとオアシス大崎上島」(広島県豊田郡大崎上島町：^{めばるざき}鯨崎港)を港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」として登録します。

代表施設である「白水港待合所」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス大崎上島」の登録により「みなとオアシス」は全国 154 箇所になります。
- 3月17日(木)に「みなとオアシス大崎上島」の登録証を手交する予定です(取材をご希望される場合は、同時発表の中国地方整備局のリリース内容をご参照願います)。

「みなとオアシス大崎上島」のポイント!!

- ★代表施設「^{しろみず}白水港待合所」は、離島である大崎上島の主要施設(町役場や観光案内所等)が近くに位置する国内ターミナル。他島間を結ぶ定期船の発着点として、島民や観光客で賑う拠点となっています。
- ★毎年8月13日に開催される「ひがしの住吉祭」は、大阪住吉大社の伝統を受け継いだ祭礼行事で、メインイベントである^{かいでんまきょうそう}権伝馬競漕では、“海の若武者たち”の白熱した競漕が繰り広げられ、夜には花火が打ちあがります。
- ★構成施設の「海と島の歴史資料館」では、造船・海運で栄えた島の文化財や美術品を展示しており、魅力ある島の文化と観光の情報を発信しております。



代表施設 白水港待合所



ひがしの住吉祭



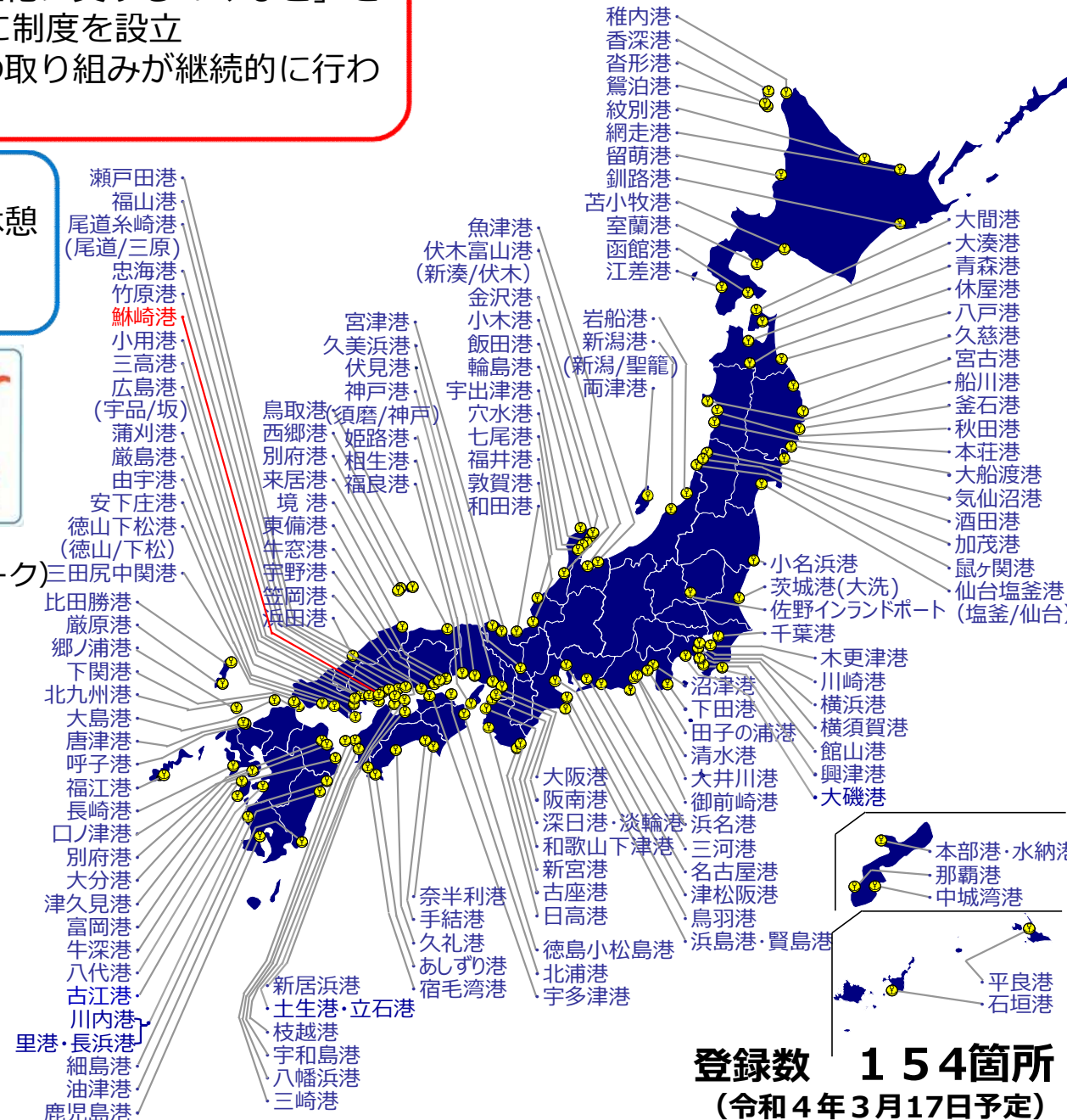
海と島の歴史資料館

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

- ・国土交通省港湾局 HP : https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般財団法人ウォーターフロント協会 HP : <https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：伊勢、小野田
Tel:03-5253-8111 (内線 46-452、46-453)
03-5253-8673 (直通) Fax:03-5253-1651

みなとオアシス所在港湾の一覧



登録数 **154箇所**
(令和4年3月17日予定)

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客施設、展望施設、多目的ホール
- ・観光案内施設
- ・駐車場、トイレ、津波避難タワー
- ・産地直売施設、レストラン など



標章 (シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

【概要】みなとオアシス大崎上島

おおさきかみじま

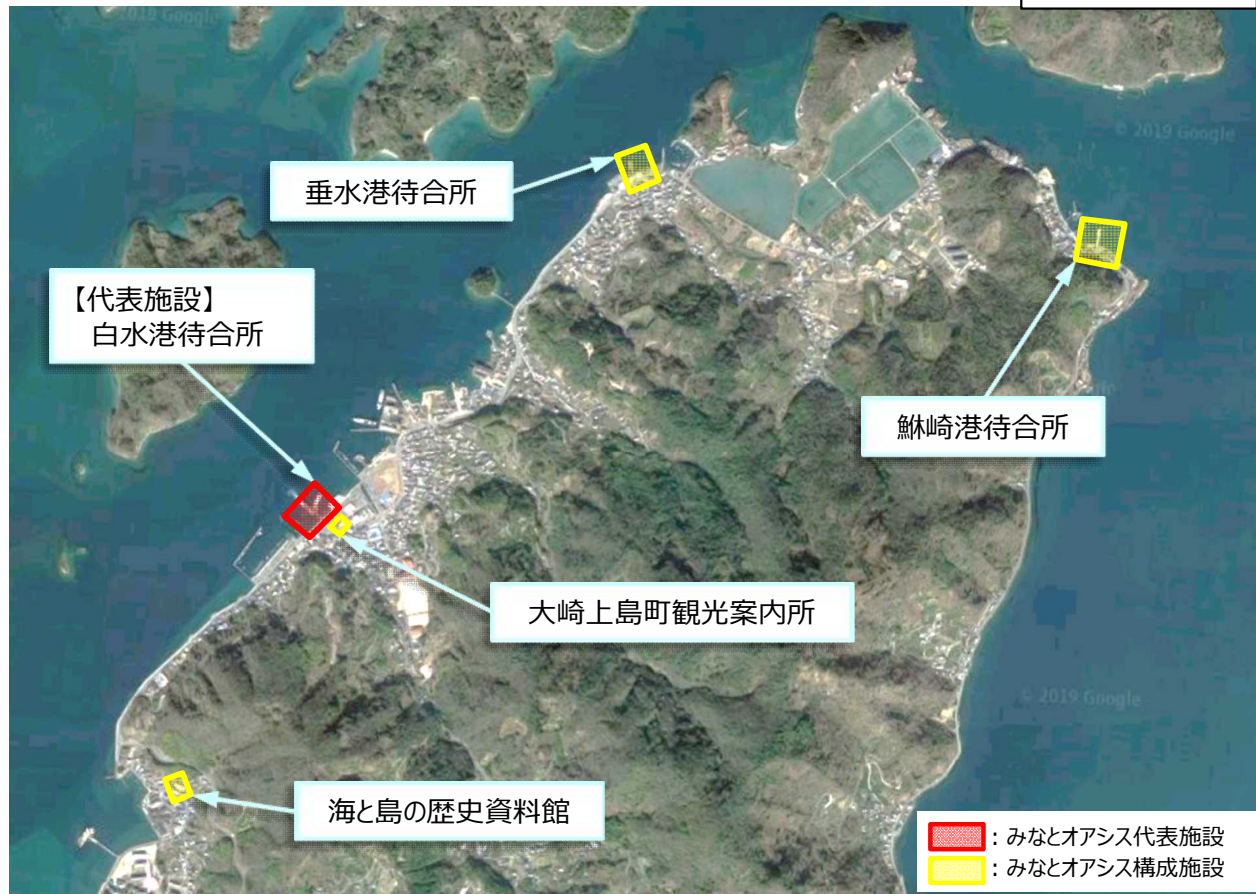


国土交通省

資料-2



国土地理院地図（電子国土Web）(<https://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



: みなとオアシス代表施設
 : みなとオアシス構成施設

【基本情報】

設置者	大崎上島町
運営者	大崎上島町観光協会
所在港湾	めばるざき 鮎崎港（鮎崎・垂水・白水）【地方港湾】
港湾管理者	広島県
登録日	令和4年3月17日予定

【代表施設】



白水港待合所

【主なイベント】



ひがしの住吉祭



ひがしの住吉祭



新春つむぎ市



▶ひがしの住吉祭

ひがしの住吉祭は、大阪住吉大社の伝統を受け継いだ祭礼行事として、毎年8月13日に開催されています。

メインイベントである権伝馬競漕では、この日のために毎晩練習を重ね、速さを極めた“海の若武者たち”が白熱した競漕を繰り広げます。

夜になると約3,000発の花火が打ち上がります。



▶新春つむぎ市

平成28年7月に観光案内所が誕生して、多くの方々が訪れ、出会いを紡ぐ場所になってきました。

地域の方々への感謝の気持ちを込めて、平成29年1月5日（つむぎの日）にちなんで「新春つむぎ市」が始まりました。毎年1月上旬に開催されています。

▶神峰山展望台

大崎上島の最高峰、神峰山(453m)。その展望台からの眺望は素晴らしく、晴れた日にはしまなみ海道や瀬戸内海115の島々からなる多島美を堪能できる絶景スポットとして知られています。山頂までの遊歩道沿いには、かわいいお地蔵さまが点在し、頂上には、石鎚神社・薬師堂が祀られ、信仰の山としても親しまれています。



▶塩田熟成牡蠣&車海老

江戸時代に造られた塩田跡の池を活用して、牡蠣と車海老の養殖が行われています。塩田跡での牡蠣養殖は国内唯一、車海老養殖は広島県唯一です。そんな塩田牡蠣の特徴は、生後1年未満・未産卵の牡蠣を厳選し、一口で食べられる小ぶりサイズに旨味と甘みがぎゅっと詰まっております、ちゅるっとなめらかな舌触りを楽しめます。

▶きのえ温泉

「島の宝百景」にも選ばれた瀬戸内海の絶景を一望できる温泉。露天風呂から瀬戸内の島々の大パノラマ、大潮の日は眼下に渦潮、澄んだ日は遙か石鎚連峰を楽しむことができます。



▶超小型BEV(電気自動車)レンタル

大崎上島町は2050年までに脱炭素社会を実現させるため、「ゼロカーボンシティ」を宣言し、その取り組みとして、超小型BEVを公用車として導入しました。

平日は公用車として使用し、休日は町民や観光客がカーシェア利用することができます。のんびりゆったりと島を巡ってみませんか。



(竹原港から白水港まで)

<フェリー>

- 竹原港(北崎フェリー棧橋)から
山陽商船(約30分)
大崎汽船(約30分)

- 運賃片道(往復)
大人: 360円(690円)
小人: 180円(350円)

※北崎フェリー棧橋～白水港のフェリーは
一日17往復

(竹原港から垂水港まで)

<フェリー>

- 竹原港(北崎フェリー棧橋)から
山陽商船(約20分)
大崎汽船(約20分)

- 運賃片道(往復)
大人: 350円(670円)
小人: 180円(350円)

※北崎フェリー棧橋～垂水港のフェリーは
一日14往復

(竹原港から鮎崎港まで)

<高速船>

- 竹原港から
土生商船(約11分)
- 運賃片道
大人: 490円
小人: 250円

※竹原港～鮎崎港のフェリーは
一日7往復



周辺の宿泊情報・観光案内の問合せ先

イベントや最新の情報など、島を満喫するための
お役立ち情報満載!

【大崎上島町観光協会】 電話: 0846-65-3455
<https://osakikamijima-navi.jp/>